

「明るく賢く強く生きる子供」 大和町立小野小学校学校便り 第6号 文責:永沼 渡部 令和4年8月31日(水)

TEL 358-9221 FAX 348-1264

明るいあいさつ いつも元気で 上を向き 笑顔輝く 音楽大好き あいうえ小野小学校 】





今年は7月下旬から8月上旬に掛けて暑い日が多かったものの,お盆前後は雨の降る日が続き,気温が低い状況が続きました。新型コロナ感染症の感染拡大が見られ,本校でも陽性となった子供たちの報告が相次ぎました。旅行,帰省などの自粛をされた御家庭も多かったのではないでしょうか。もはや誰が感染してもおかしくない状況となっています。体調が優れないときには早めに休養を取り,早く元気を取り戻すことができるようにしたいものです。

まだまだ残暑の厳しい日も続きます。体調管理に十分留意しながら、2学期の学校生活に取り組ませていきます。4月からの学習、生活の様子を振り返らせ、自分自身の成長を実感させながら、心も体も大きくたくましい子供に育つよう、全職員で指導を行ってまいります。

また,夏休み中には,大きな事故やけがなどの連絡もなく,無事に2学期を迎えることができました。これも,保護者の皆様の子供たちへお声掛け等の御協力のおかげです。ありがとうございました。2学期も引き続き本校の教育活動に対しまして御協力いただきますよう,よろしくお願いいたします。

第2学期始業式から

第2学期始業式では、校長先生から子供たちに「甲子園での仙台育英東北初の優勝!」「小野小レッドリーブスの全国大会出場!」のお話がありました。また、大谷翔平選手が「夢を諦めずに努力し続けて大記録を達成したこと」「ごみ拾いをすることをいつも心掛けていること」についてのお話もありました。子供たちは、この2学期、目標をもって努力していこうと考えることができたと思います。

また,生徒指導主任の伊藤先生からは,仙台育英野球部が大事にしている「心技体」という言葉を引用し,感謝の気持ちを大切にすることなどをお話しました。

児童代表の言葉では、3年生の勝見梓さんが「新しい友達をたくさん作りたいこと」「漢字をきれいに書くこと」などを発表しました。5年生の平野唯愛さんは「気持ちのよい明るいあいさつをすること」「下級生のお手本になること」などを発表しました。二人とも堂々とした態度で発表できました。



